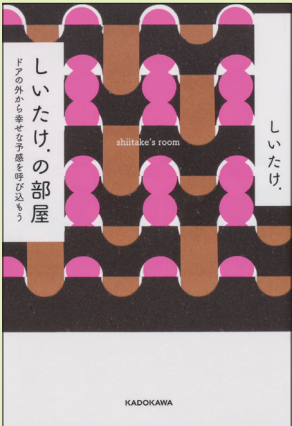


HON-WAKA

ほんわか



しいたけの部屋 ドアの外から幸せな予感を呼び込もう

しいたけ【エッセー】
KADOKAWA

現代版ほんわか『菜根譚』

話題の占い師しいたけさんによる著書。占いの本かな? とページを開いたら奥が深かった。人って本当に難しくよく分からない生き物です。他人はもちろん自分と違って一体どう付き合ったらよいのやら…と途方に暮れる日もありますよね。春は大きな出会いと別れの季節。新しい人間関係や未知の世界に戸惑ったとき、この本があなたの心を少し軽くしてくれるかもしれません。

貸出 新田、藪塚本町

14ひきのぴくにっく

いわむらかずお【絵本】
童心社

こころうきたつ春の絵本

14ひきシリーズのピクニック編です。ページをめくるたびにたくさんの生き物、草花木がでてくる。うきうき、わくわく、春の温かいひかり、かぜのにおい。誰もが子どもの気持ちになって読める本です。

また絵本にあわせたCD(新田所蔵)もありますので一緒にどうぞ。



貸出 中央、尾島、新田、藪塚本町、美術館・図書館

※各図書館は現在、利用制限を行っています。

新田図書館 ☎0276-57-2676

金婚さんいらっしゃい



新田木崎町
栗田 眞史さん (73歳)
幸子さん (73歳)

健康と家族に感謝!

眞史さんは子どもの頃からスポーツが大好きでした。電器製造会社に勤めてからも野球の他、冬はスキー、スケートと活躍していました。スケートは赤城の大沼によく通いました。幸子さんとはスケートを通じて知り合い、文通を経て結婚しました。

結婚後は家族でスキーによく行きましたが、子どもたちが成長してからは二人だけで出掛けています。特に眞史さんが、秋田に単身赴任していた時は厳冬期の東北を楽しみました。あちこち旅行したり、知り合いが増えたりした楽しい思い出が残っています。眞史さんは3度大病を患いましたが、今はバイクでツーリングを楽しむほど回復しました。風を切る爽快感がたまらないそうです。リハビリを兼ねて週2回夫婦でグラウンドゴルフもしています。

幸子さんは吟詠会で15年以上詩吟を習っています。自慢の喉を生かしてカラオケも楽しんでおり、カラオケ番組で優勝したことがあります。風邪をひき、点滴を打ちながらの出場も今となっては良い思い出です。

1男2女に孫7人、ひ孫2人と家族が増えました。「孫やひ孫の成長を楽しみに今後も健康で過ごしたいです」と語ってくれました。

金婚さん大募集!

結婚50周年の記念にいかがですか?
広報課 ☎0276-47-1812
☎0276-47-1866

結婚

昭和44年
3月2日